



感染現場も任せて安心！ FCC殺菌消毒システム

害虫駆除で培った技術を活かし、新型コロナから守る

「ウィズコロナ」といわれる今後、われわれの培ってきた技術を業界のため、お客様のために活かしたい！そんな声が編集部にも多く寄せられるようになりました。このコーナーでは、地域に根づく高いレベルの技術力をもった企業を訪問し、会社の特徴やサービスなどをお伝えします。第1回目は湘南地区を拠点に関東で害虫駆除業を展開する株式会社FCCです。

地球環境を守り 関わる人が幸せに

神奈川県藤沢市。JR東海道線辻堂駅から約1キロの湘南海岸にほど近いところに、ちょっとユニークな害虫駆除会社、(株)FCCがある。

「地球にやさしく 人にしあわせ」

会社案内の表紙に大きく書かれた経営理念は、創業者である深澤正司社長の四半世紀で培った人生訓ともいえる。

25年前、週末起業で始めた代理店販売はことごとく失敗。唯一、ゴキブリ駆除だけが成功した。

「なぜ、ゴキブリ駆除なのか自分でもわからないんですけどね」

運命に導かれるように、異業種からいまの仕事 시작했다。当時の害虫駆除は、強い薬剤で化学的に除去するのが主流。しかし深澤社長の出会った手法は、アメリカから導入された殺虫剤を使わないやり方だった。

「虫を殺すのはいいけれど、環境を害するとか、そこで働く従業員が

薬剤を吸い込んで病気になるなどの事例が多かったんです」

自身、サーフィンが趣味ということもあり、湘南エリアの豊かな自然環境を守り、そして仕事でも自然環境に負荷を与えまいと、「地球にやさしく」をモットーとした。

「人にしあわせ」というのは、文字どおり働いてくれる社員や家族、お客様が幸せになってほしい、そんな思いが込められている。

全人格を認め合い 障がい者も活躍できる会社

環境衛生サービスを掲げる会社である一方、障がい者雇用に積極的なことも、同社の特徴の一つである。企業目的のなかに「全人格を認め合い、明るく楽しい職場を築くこと」を掲げているが、そこには障がいの有無に関わらず受け入れ、支援したいとの思いがある。

きっかけは、日本理化学工業(株)というチョークの会社の大山泰弘会長の講演に感銘を受けたことだった。

障がい者を多数雇用することで有名な会社だ。

「障がいは一つの個性」といえばそれまでだが、起業してからこれまで、社員は定着せず、真剣に経営を学ぼうと神奈川県中小企業同友会の門を叩き、そこで学びながら経営理念や経営指針を定め、それに基づく社員教育へと歩みを進めるなかで響いた言葉だったのだろう。

もともとは高齢化や人手不足の課題から、害虫駆除業務の補助を期待して、就労継続支援A型事業所「る湘南」を立ち上げた。A型とは労働契約を交わし、雇用保険に入り、最低賃金を保証するものだが、10名ほど受け入れたなかには、害虫駆除の適正に合わない人も多くいた。



深澤正司社長

株式会社FCC

代表取締役 深澤正司 神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32 <従業員>グループ合計85名(障がい者含む) <事業内容>害虫駆除及び防除、害虫捕獲機の販売、消毒剤・除菌剤の販売、洗浄剤の販売、脱臭剤の販売 <所属>藤沢商工会議所、神奈川県中小企業家同友会
<https://fccsystem.co.jp/>





グループ内では障がいをもった人が多数活躍する。「るる湘南」での作業の様子（写真左）、愛犬用無添加フード専門店Ruree（写真右）

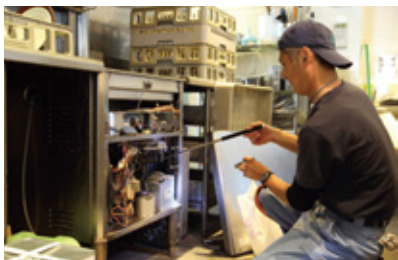
そこで、配送その他さまざまな業務を受注し、新規事業を展開するなかで、無添加ペットフードの製造販売を始め、彼らの食生活を改善しようと有機食材を使った給食を始め、オーガニック野菜の販売を始め、それを使って横浜市に2か所、カフェまでオープンした。

独自の薬剤と高いノウハウでゴキブリを一網打尽

同社では、独自のゴキブリ駆除の方法を「FCCシステム」と呼んでいる。殺虫剤の噴霧・散布を行わず、ゴキブリを一網打尽にする。

ゴキブリのエサとするのが、独自のコーキング剤である。ホウ酸に自然素材を練り合わせてつくるといふ。

これをゴキブリの巣に施工するのだが、そこにノウハウがあるという。ゴキブリは空調設備など熱源のあるところに集まりやすく、そこに巣をつくる。そこでまず機械を分解し、ごみを取り除くなどして徹底的に清



独自の薬剤「コーキング剤」を使用してゴキブリを徹底的に駆除

掃する。そこに施工したコーキング剤を食べることで、ゴキブリが自然死に近い状態で死んでいく。死骸はほとんど見えないという。

「この方法は即効性がないというのが欠点です。ですが、1か月後にはゼロになる。そして1年くらい効果が続くので、ゴキブリのいない状況を維持できるのです」

何事も最初が肝心というが、初期作業をいかに丁寧にするのかで、駆除効果はかなり違ってくる。コーキング剤のほかにも、ゴキブリ駆除用のベイト剤（医薬品）も用意し、現場の状況や施工頻度に応じて使い分ける。要は、好き嫌いのあるゴキブリに違う味のエサを食べさせるわけだ。

FCCの優れたところは、その後のメンテナンスにもある。サービスの一環として、衛生チェックを行う。ただ害虫駆除するだけでなく、環境衛生コンサルタントとして店舗の衛生について改善提案をするという。

「たぶん、日本一だと自負しております」と、深澤社長も胸を張る。

教育を通して技術を教えさまざまな衛生害虫に対応

衛生害虫の駆除全般を手がける同社だが、屋外の害虫は対象外としている。ゴキブリ、蚊、ハエ、ネズミなど、清掃業務にも関連のあるものだ。最近では、トコジラミの依頼も増

えているという。

トコジラミが潜む場所はチャバネゴキブリと共通するそうで、そのノウハウを活かして完全に駆除する。薬剤は厚生労働省指定のマイクロカプセル剤を使用するが、それほど多くは使わないという。習性を知ることが重要で、薬剤よりも施工者のノウハウに拠るところが大きい。

ちなみに、ネズミは粘着マットで捕獲し、侵入路をふさぐという原始的な方法で駆除するという。侵入経路を把握し、そこをピンポイントで押さえることが重要で、施工スタッフの力量に負うところが大きい。

そのためにも、ベテランの施工スタッフを講師にテーマを決め、毎週勉強会を欠かさない。

にわか消毒、に対抗し殺菌消毒サービスを打ち出す

取引先の約9割が、飲食店やホテル・旅館という。新型コロナの影響をもろに受けた業種が多い。

感染者が出はじめた2月以降、専門業者ということで、FCCにも殺菌消毒の問い合わせや依頼が数多く入るようになった。飲食店やホテル・旅館の顧客が多いこともあり、害虫駆除と並行してノロウイルスやサルモネラ菌の殺菌消毒作業も手がけていたためだ。

新型コロナは怖い、やりたくないという業者が多いなかで、感染者が出たという案件でも、FCCは依頼を断ることはなかった。平日頃の勉強会で、ウイルスに対して自分を護る武器を持っているためだ。

3月、4月と感染者が急増するなかで、実際に感染者が出たビルから依頼があり、作業を実施した。特にオフィスビルでは、感染者が一人出ると、濃厚接触の可能性のある箇所



にとどまらず、空調も含め、室内全体の殺菌消毒をしないと、安心して事務所の再開ができないということで、かなり大がかりな施工となった。

「ところが、5月になったら依頼がいっさい来なくなりました」

“にわか業者、が増えたためだ。「いろんな会社が参入して、お客様は何が正しいのかわからなくなったのでは？」と深澤社長は分析する。

とはいえ、正しい知識と技術を身につけた者が施工するのでなければ、「地球にやさしく 人にしあわせ」にはならない。それ以降、フェイス

ブックやホームページを活用した情報発信とともに、新サービスとして「殺菌消毒」を打ち出した。

二酸化塩素で空間殺菌 最後は消臭剤で抗菌仕上げ

FCCの殺菌消毒システムは、次亜塩素酸ナトリウムのほかに、二酸化塩素ナトリウムによる空間除菌、アルコールによる拭き取り、消臭剤の噴霧で組み立てられている。

作業工程は以下のとおりだ。

- ① 汚染されていない場所を確保し、防護服に着替える。

② 汚染されている室内の換気扇を回しながら二酸化塩素を1時間ほど噴霧して浮遊菌の除菌を行う。

③ 次亜塩素酸ナトリウム(2,000ppm)で金属以外を散布し拭き上げる。

④ ドアノブや什器の裏側、備品類をアルコール液で拭く。

⑤ 「F118」をミスト機で1時間ほど空間噴霧する。

最後の「F118」は消臭剤で、薬剤臭を消すと同時に、抗菌・除菌効果も付与できる。この最後の仕上げが重要だと深澤社長は強調する。

これらを組み合わせることで万全の作業となる。

* * *

まだまだ続くであろう感染拡大に、ビルメンテナンスおよびビル管理会社にぜひお勧めしたい、湘南のイチ推し企業である。



新型コロナウイルス 対応

発生後の殺菌消毒サービス

～迅速対応：ご依頼を頂いて翌日には施工開始／可能な場合は当日施工も～

ビルメン会社様から管理物件のご依頼・紹介を頂いています

新型コロナ発生の
3月からサービス開始！

独自の殺菌消毒技術を
駆使して、
新型コロナウイルスの
殺菌消毒に完全対応！



のコロナ殺菌消毒の特徴

- ① 厚労省推奨の“次亜塩素酸ナトリウム”を**2倍濃度**で散布
- ② 次亜塩素酸ナトリウムの**2.6倍**の殺菌力がある
“二酸化塩素ナトリウム”を散布
- ③ 手すりやドアノブ等、“エタノール”による拭き取り作業
- ④ **118種類**の天然成分からなる“除菌剤”を噴霧

ペストコントロール専門のFCC

株式会社FCCは、関東地方を中心に「害虫・害獣駆除」事業を始めとする環境衛生の専門家として、「環境に配慮した」駆除・殺菌消毒・消臭洗浄の施工とご提案を行っております。どこよりも結果の出る施工を目指し、「地球にやさしく人にしあわせ」という経営理念の元、日々取り組んでおります。

即時電話見積りで即日対応！

～対象面積をお教え頂ければ、即座にお見積り可能です～



株式会社FCC
〒251-0043
神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32
【メール対応】24時間受付中

◆お問い合わせはコチラ◆

フリーダイヤル
0120-60-1064

◆対応エリア◆

～関東地方を中心に対応中！～
東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・栃木・群馬
山梨・静岡

※対応エリア外のご相談も承ります！

